



Title	詞林 第4号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 1988, 4
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/67257">https://hdl.handle.net/11094/67257</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 林 詞

SHIRIN

## 第 四 号

大島本源氏物語の本文

―書入れ・ミセケチ一覽(一)……………伊井 春樹 (1)

「桐壺」―「夕顔」諸本の検討

―データベース活用の初歩的試み……………大谷 晋也 (16)

紫上の論

―中の品の女性として……………胡 秀敏 (25)

定家所用本「狭衣物語」

―「百番歌合」依拠本文の考察……………西肇 薫 (34)

大江匡房作「大唐大慈恩寺大師画讃」について・続考 劔持 雄二 (46)

二 号 目 次 (昭和六十二年十一月)

清輔本古今和歌集内裏切の一分類

― 顯昭注と基俊本校合を持つ内裏切 ―…………… 田島 智子

『一条摂政御集』論

― 「とよかげ」の部の特質 ―…………… 堤 和博

師説自見集「光源氏卷々注少々」の成立過程

― 冷泉家における『紫明抄』の撰取 ―…………… 岩坪 健

「職人歌合」の詠風

― 『七十一番職人歌合』の場合 ―…………… 岩崎 佳枝

引用されたことばと擬声・擬態語と

― 「引用」の位置づけのために ―…………… 藤田 保幸

三 号 目 次 (昭和六十三年五月)

大島本源氏物語の本文

― 『源氏物語大成』底本の問題点 ―…………… 伊井 春樹

朧月夜の尚侍就任による今上妃との兼帯について

― 賢木巻断章の新視座として ―…………… 山中 和也

今川了俊の源氏学

― 「光源氏卷々注少々」から伊予切へ ―…………… 岩坪 健

後葉和歌集の誹諧歌…………… 佐藤 明浩

『撰集抄』の方法

― 仮託説話・非仮託説話併存の意味に向けて ―…………… 近本 謙介

紹介 岩崎佳枝著『職人歌合』…………… 山本 唯一